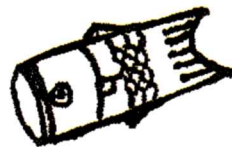


トイ・ポスト



No. 156

発行日：2025年10月17日 発行者：特定非営利活動法人おもちゃの図書館全国連絡会 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里2-25-11
電話 03-6807-8813 Fax 03-6807-8863 E-mail: renrakukai@toylib-jpn.org HP: <http://www.toylib-jpn.org/>

おもちゃの図書館全国連絡会とのつながり、これからも

全国社会福祉協議会 地域福祉部長

全国ボランティア・市民活動振興センター長 高橋良太

「おもちゃ図書館のこと、よろしくね」

全社協の大先輩・鈴木廣子さんからそう言われたのは、わたくしが今の職に就いて間もない2016年の春頃のことだったと記憶しています。

『全国社会福祉協議会百年史』（2010年）の年表を見ると、「昭和58（'83）年2月「おもちゃの図書館全国連絡会発足」と記されており、おもちゃの図書館全国連絡会と全社協の縁が浅からぬことを示しています。

おもちゃの図書館は、1981年の「国際障害者年を契機として全国各地で障害児の親とボランティア等との協力により活動が展開され」てきたことを『ボランティア活動10年のあゆみ～全国ボランティア活動振興センター10年史』（1988年）は教えてくれます。

全国連絡会設立の前年の10月、第1回の全国トイライブラリー連絡協議会が、トイライブラリーづくりをすすめる会と全社協の主催で開催されました。「障害児にも遊ぶ楽しさと遊ぶ場を」と、長野県・軽井沢町で開催された会議には、全国各地の30ものおもちゃ図書館からボランティアや社協職員など60人が集まり、2日間にわたって熱心な討議が繰り広げられたことが、当時の『ボランティア情報』から読み取れます。この会の閉会后、おもちゃ図書館の全国的な組織づくりについて話し合いが行われ、翌年の全国連絡会の設立に至ります。

全国連絡会の事務局は、当初全国ボランティア活動振興センターに置かれ、木谷宜弘所長、そして副所長の鈴木廣子さんのもとで活動が開始されました。こうした経緯を知っている方は既に全社協の中にはおりません。かくいう私も、実はこの原稿依頼をきっかけに書庫の中から見つけた資料により知ったことがほとんどです。

現在、全国連絡会は、私たち全社協が事務局を担っている「『広がれボランティアの輪』連絡会議」の主力メンバーとしてご活躍いただいています。そこを通じ、おもちゃの図書館に関する様々なことを教えていただいています。これからも、このつながりを大切にしていきたいと思います。

【プロフィール】1987年4月全国社会福祉協議会入局。以来、社会福祉研究情報センター、高年福祉部、児童福祉部、中央福祉人材センター、中央福祉学院、中央共同募金会出向（2014年4月～2016年3月企画広報部長）を経て、2016年4月より現職。

おもちゃの図書館全国ネットワーク会議

2025 年（令和 7 年）8 月 29 日（金）10：00～13：00 参加者 33 名

会場：荒川区立障害者福社会館（アクロスあらかわ）

全国各地の活動についての情報交換を図り、おもちゃ図書館活動の継続、さらなる発展へ繋げる場として、今年も全国ネットワーク会議が開催されました。過去には 6 月の NPO 総会と同日開催でしたが、昨年に続き東京おもちゃショーが 8 月開催となったため、今年も日程を合わせて開催いたしました。連日、厳しい暑さの中ではありましたが、北海道から九州まで全国からの参加があり、交流を深めました。

会議では鈴木訪子理事長から基調報告があり、その後、北海道と福岡県の地域でのネットワークについて活動の報告、事務局から全国の地域ネットワークの現状や今後の課題などの発表がありました。後半は、グループごとの情報交換の中では自己紹介や活動の様子などを報告、課題についても意見交換をしました。

ネットワーク会議終了後には、設立から 40 年や 30 年にわたって活動が続けてきたおもちゃ図書館への永年活動表彰が行われ、6 つのおもちゃ図書館が参加し、（一財）日本おもちゃ図書館財団の山科誠代表理事から表彰状と記念品を受けました。長い間、おもちゃ図書館を通じて、地域での居場所づくりにかかわってきた皆様、おめでとうございます。



鈴木訪子理事長の基調報告



北海道 釧路市おもちゃライブラリー
小野信一氏



福岡県 おもちゃの家でんでんむし
篠原敬子氏



福岡や愛知からも含め、永年活動館 6 館からの出席があり、大勢の参加者で皆さんの長年にわたる活動への熱意が伝わってきました。表彰状と記念品授与の後、山科誠代表理事よりご挨拶いただきました。



二列目左 高橋秀明事務局長

一列目左より 大府市おもちゃ図書館あいあい、名古屋中村おもちゃ図書館、福岡おもちゃ図書館ぼけっと、山科誠代表理事、おもちゃの図書館おもちゃの家でんでんむし、新居浜市おもちゃ図書館きしゃポッポ、鎌ヶ谷市おもちゃ図書館「あ・そ・ぼ」

～永年活動表彰 おめでとうございます！～

全国ネットワーク会議にて、永年（20年・30年・40年以上）活動が続けられている館へ、一般財団法人日本おもちゃ図書館財団の山科誠代表理事より表彰状が贈呈されました。今年の贈呈先は40周年9館、30周年4館です。永年の活動に心より敬意を表します。40周年の各館よりメッセージをいただきました。表彰館が多いため30周年は次号にてご紹介いたします。（20周年は表彰希望館なし）

【永年活動表彰状贈呈おもちゃ図書館】

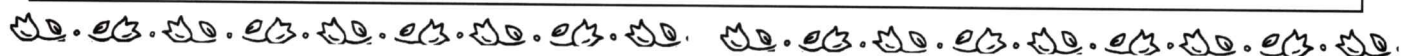
《40周年》

長野県	松本おもちゃの家	北海道	北見市おもちゃライブラリー
福岡県	福岡おもちゃ図書館ぼけっと	大阪府	牧野おもちゃライブラリー
福岡県	おもちゃの図書館おもちゃの家でんむし		
愛知県	名古屋中村おもちゃ図書館	愛知県	おもちゃ図書館ぴっころ
高知県	高知おもちゃ図書館はとぼっぼ	兵庫県	西宮おもちゃライブラリー



《30周年》

千葉県	鎌ヶ谷おもちゃ図書館「あ・そ・ぼ」	愛知県	大府市おもちゃ図書館あいあい
兵庫県	かすがおもちゃライブラリーどりいむ	愛媛県	新居浜市おもちゃ図書館きしゃポッポ



《40周年》

☆☆松本おもちゃの家(会員 N0.8)長野県松本市

松本おもちゃの家は2会場で開館しており、1981年（昭和56年）に南部おもちゃ図書館、1999年（平成11年）に北部おもちゃ図書館が開館しました。現在は各会場とも月1回開館しています。以前は平日の開館や福祉ひろばへの出張もしていましたが、ボランティアの人数が減ったり、共働き家庭が多く、平日対応が難しくなり縮小せざるを得なくなりました。

来館してくれた子どもたちはたくさんのおもちゃの中から1点を借りるので、どれにしようか迷っている姿をみると微笑ましく思えます。小学4年生になった娘が開館の手伝いをしてくれるようになり「お母さんってこんなに大変なんだね、またお手伝いしたい。」と言ってくれて、嬉しく思いました。障がいのある子もいない子とともに、心豊かな生活が送れることを願って先輩方から引き継いだ活動なので、これからも子どもたちの笑顔や成長を見守っていききたいと思います。（村山沙織）



☆☆北見市おもちゃライブラリー(会員 N0.79)北海道北見市

1985年（昭和60年）北見市おもちゃライブラリーの会発足。前身は北見市婦人団体連絡協議会が担っていたが解散したため引き継いだ。2011年（平成23年）子ども発達支援センター「きらり」内に活動の場を移した。会の目的は、北見市及び周辺に住む障がいのある子供たちに、有効な楽しいおもちゃを無償で貸与し、その発達に貢献することを目的として掲げている。

活動当初は、お母さん達が一息つける場所として、また相談や愚痴を聞くこともあったという。とても温かい雰囲気が感じられる。気に入ったおもちゃで遊んだり、貸し出しをしておもちゃと安全に遊ぶよう見守っているのは今も変わらない。会員の高齢化が気になるが、先輩

方の頑張りに力をいただいているところで「子供たちの笑顔に会えると元気になれる。子供たちだけでなく、自分のためにも皆と仲良く頑張りたい」とみんな同じ思いで頼もしい。利用する子ども達がいる限り活動継続を！40年の重さを感じている。（小川常子）



☆☆福岡おもちゃ図書館ぽけっと(会員 N0.87)福岡県福岡市

今年で創立 40 周年を迎えることができました。初代の熱気あふれるメンバーに、すっかり魅了されて、張り切っていた若いころを思い出します。これまで一緒に活動した仲間や、支えてくれたボランティアセンター、市主催のバザーに参加させてもらっていた折には、毎年一年分をためておいて出品してくれた人、手作り品を提供してくださった人、バザーを楽しみに買いに来てくれた人・・・など、多くの人の顔を思い出しております。

ボランティア不足や高齢化など、悩みもありますが、若い人にうまく繋いでいけるよう、フェイスブックを立ち上げたり、会員とOB数名で祝賀会を計画しており、永年の活動を一緒にお祝いしたいと思っております。支えてくださった日本おもちゃ図書館財団、全国連絡会に感謝いたします。(吉田淳子)



☆☆牧野おもちゃライブラリー(会員 N0.98)大阪府枚方市

1984年に始めたおもちゃライブラリーも、気づけば40年「大きい子も小さい子も、障がいを持つ子も、いっしょに遊ぼう」そんな願いから始まり、たくさんのボランティア仲間に支えられてきました。今では仲間と共に年を重ね、活動も少しずつ形が変わっています。障がい児の遊び場から乳幼児の居場所へ、土曜ライブラリーには父親の参加。春休みのイベントも定着しました「布の手作りおもちゃ講習会」も「保育を希望するお母さん」から、保育士や、孫のため、自分の為の参加へと変わってきました。SNSを見て来てくださる方も増えています。ライブラリーから独立したおもちゃ病院も盛況で、修理を待つ間に私たちの部屋で笑顔が広がっています。ここまで続けてこられたのは、ボランティアの仲間や、おもちゃの図書館連絡会の支えのおかげ。たくさんの出会いに、心から感謝しています。

(鈴木早苗)



☆☆おもちゃの図書館おもちゃの家でんでんむし(会員 N0.99)福岡県福岡市

40年目のでんでんむし。9月の開館日に、いつも来てくれるゆう君のお母さんと話している時のこと。「ゆう君はここが自分のおもちゃ図書館って思っているんですよ」とお母さんが笑って言った。ゆう君はダウン症で小学4年生。福岡大学のボランティアサークルの男子学生と遊んでいる。その光景を見てふっと、でんでんむしを皆でつくって良かったなあと考えた。40年前、統合保育している幼稚園で初期メンバーは出会った。「地域で遊べる場が良いね、公民館がいいんじゃない」と、福岡市社会福祉協議会のボランティアセンターの職員と一緒に、小林るつ子さんの「愛のおもちゃ図書館」の本も持参して公民館にお願いに行った。何度か通った結果、月一回ホールを借りることができた。それから今まで、代々の代表とメンバーが、しっかりと活動を支えている。そしてハンディを持っていてもいなくても、地域で共に遊ぶ場としてのおもちゃ図書館の想いも繋がっている。(篠原敬子)



☆☆名古屋中村おもちゃ図書館(会員 NO.107)愛知県名古屋市

皆様の御力で、名古屋中村おもちゃ図書館も令和7年11月で41年目を迎えることができます。先日、財団の理事長から表彰状を頂いたときに、発足当時のボランティアさんたちの顔が思い出されました。いつまでも見守ってくださるような気がしました。

1979年国際児童年の時のイベントで1か月間、おもちゃの展示紹介をした時に日本でもおもちゃ図書館活動を始めたいと願った思いが、全国連絡会、おもちゃ財団という組織につながり、全国、世界で多くの仲間たちと情報交換したり支援を受けたりできるようになりました。本当にありがたいことです。自宅で始めた活動も、公共の場を借りることができるようになりました。市の広報や口コミから、毎回開館日には多くの家族が来館されます。おもちゃ遊びの発達における重要性を伝達しながら、活動を続けていきます。(高村豊)



☆☆おもちゃ図書館ぴっころ(会員 NO.108) 愛知県名古屋市

おもちゃ図書館ぴっころは、障がいのある子もない子も共に遊び育ちあう場として、1985年(昭和60年)に設立。オープン当初は、車がないのでリヤカーでおもちゃを運びました。重くて重くて、心で泣いていました。現在は、南生涯学習センター内に、倉庫を設置、おもちゃの管理もしています。多くのあたたかい支援を受け、おかげさまで40年。そして、子ども達と世代を超えた触れ合いの場として、40周年記念事業「あそびのえんにち」を開催。絵本のプレゼント、親子で遊べるわくわくいっぱい広場では、スペシャルゲストに地域の人気者!学生サックスプレイヤーの伊吹さんが素敵なパフォーマンスと大道芸を披露してくれました。これからもつながりを大切に励んでまいります。(武田美和子)



☆☆高知おもちゃ図書館はとぽっぽ(会員 NO.126) 高知県高知市

沢山の方に支えられて「はとぽっぽ」は今年40歳となりました。表彰していただきありがとうございました。2024年度の来館者は、591人でした。活動日は、毎週火曜日→毎週土曜日になりました。ボランティアは、それぞれに期間の長短はありますが、子どもたちや保護者と一緒に遊んだり話したりするうちに、ボランティア活動が生活の一部になってきています。(2025年9月現在→10人)毎週土曜日、10時~12時の開館時は2人体制でボランティア。おもちゃの整理、貸出や返却の手続き、図書館の掃除などあっという間の2時間です。コロナ以降ペーパーによる通信でなく、HPを作成し周知しています。ボランティアもおもちゃ図書館のラインで報告や感想を共有しています。これからも子どもたちや保護者に寄り添うおもちゃ図書館として活動していきたいです。(濱田百合子)



☆☆西宮おもちゃライブラリー(会員 NO.152)兵庫県西宮市

西宮おもちゃライブラリーは西宮社会福祉協議会(社協)の事業として始まりました。設置主体は社協、運営はボランティアグループ汽車ポッポで開催されていました。その後、世の流れもあり、障害児ディサービスの普及とともに子供の数が減少してきています。2019年には社協は抜けて、汽車ポッポだけで続けています。利用していた保護者の方の支援や助成もあり40年継続することができました。これまでの関係者の方々のたくさんの支援に感謝します。(東直子)



東京おもちゃショー2025

2025年8月28日～8月31日 東京国際展示場(東京ビッグサイト)

今年の東京おもちゃショーは、昨年に引き続き8月夏休みの終わりに開催され、全国連絡会もおもちゃ図書館のPRブースに参加しました。厳しい暑さの中、早朝から入場を待つ親子の行列もあり、人気のイベントで会場の熱気も高まっていました。毎年、東京おもちゃショー出展の際におもちゃメーカーの皆さまより、サンプル品や展示品などのおもちゃを寄贈していただいておりますが、今年も企業の皆さまに事前に「おもちゃ寄贈のお願い」をしたところ、たくさんのおもちゃをいただきました。ご協力くださった企業の皆さまには心より感謝申し上げます。いただいたおもちゃはこれから全国のおもちゃ図書館に希望を募ってお送りいたします。



オープニングセレモニー



おもちゃ図書館ブース



終了後のおもちゃ整理

おもちゃを寄贈していただいた企業(敬称略 順不同)

(株)アガツマ 石川玩具(株) (株)池田工業社 イワヤ(株) カヨ通商(株) (株)くもん出版
(株)ジョイパレット (株)すごろくや (株)タカラトミーアーツ(株) トイコー
(株)ドリームブロッサム (株)パイロットコーポレーション(株) ハシートップイン
(株)ハピネット (株)ビバリー (株)ヒルマ プラントイジャパン(株) マルカ(株)
(株)メガハウス ラベンスバーガージャパン(株) (株)ラングスジャパン ロイヤル(株)

イベントの売上げを寄付していただいた企業(敬称略)

ファンタジーリゾート(株)



ボランティア全国フォーラム2025

9月24日(水)、東京千代田区霞が関の全国社会福祉協議会会議室で「広がれボランティアの輪」連絡会議主催による、ボランティア全国フォーラム2025が開催されました。

午前中は全体会「ボランティアの課題とこれから」をテーマに、ボランティア活動に関する今日的な課題について、議論が交わされました。

午後は3つの分科会に分かれて、ボランティアの様々な課題について発表や討論が行われました。おもちゃの図書館全国連絡会からは、浦和トイライブラリーおもちゃ箱代表として柚口千佳氏が午前の全体会・午後の第三分科会「ボランティア・市民活動団体に世代交代は必要なの？」に登壇し、おもちゃ図書館がニーズに応じて拡大してきた取り組みや世代交代などについて報告を行いました。また鈴木訪子理事長が第三分科会のコメンテーターとしてボランティア活動での継続や発展・縮小などの課題について、事例紹介やコメントを行いました。



左から
柚口千佳氏(浦和)・永福洋子氏(エフ・エー)・鈴木訪子理事長・後藤麻里子氏(日本ボランティアコーディネーター協会)

どうぞよろしく！新入会のご紹介

新入会のおもちゃ図書館をご紹介します！最近では地域の子ども食堂、また個人宅など小規模で開設する親子のサロンの活動など、新しいタイプのおもちゃ図書館も増えてきています。おもちゃ図書館は「みんなちがってみんないい」ですが、新入会の皆さんの活動からは今求められているニーズが伝わってきますね。

☆☆おもちゃ図書館 tanegashima(N0.811) 鹿児島県南種子町

遊びに夢中になれる場所、おもちゃ図書館へようこそ！小学生のお子さまに人気のボードゲームを中心に、さまざまなおもちゃがあります。ボードゲームは、戦略を立てる力や論理的思考力、そしてコミュニケーション能力を育むのにぴったりです。お友だちと協力したり、時にはライバルとして頭脳を競い合ったり、遊びを通して多くの学びを得ている子供達の姿がみられます。種子島は美しい海、星空や虹がでる広い空、美味しい食べ物があり、雄大な自然には事欠きません。ですが雨の日になると遊び場がないので、そういった時に利用いただければと思います。不定期で公民館や個人宅で移動おもちゃ図書館として活動しております。島内どこでも移動可能ですのでお声がけください！（狹田知美）



☆☆おもちゃ図書館日だまり(N0.814) 埼玉県さいたま市

「おもちゃ図書館日だまり」は予約制のちいさなおやこひろば「浦和おやこのうち日だまり」と同じ部屋で、予約なしでも誰もが立ち寄れる地域の遊び場として2024年の夏にオープンしました。毎月1回、第3金曜日に開館し、ボランティア3名が準備からおもちゃの消毒、貸し出しなどを行っています。通常のおやこひろばでは見かけないパトカーやバスなどのおもちゃや絵本がたくさんあり、それらが借りられる場所として、おもに未就園児のおやこさんにご利用いただいています。今年は助成金をいただくことができ、1周年記念イベントとして「なつまつり」を開催することもできました。土日開催でしたので、普段はいらっしゃることもないパパの参加も多く、地域に住むたくさんの家族が出会い、交流することができました。誰もが地域でつながり幸せな子育てができる居場所として、これからも末永く、楽しく活動していけたらいいなと思っています。（廣川由実）



☆☆おもちゃ図書館まあるくな〜れ(N0.815) 埼玉県所沢市

はじめまして。おもちゃ図書館まあるくな〜れは2024年4月にオープンしました。埼玉県所沢市こども支援センタールピナス内のきりんのお部屋で10時半〜11時半、毎月1回開催しています。親子とボランティアでゆったりとした時間を過ごしながら親子の成長や悩みに寄り添い支え合える場となっています。既製のおもちゃをはじめ、スヌーズレンハウスやとげとげのボールプール・感触の違うパズルフロア・木製玩具・お子さんが乗り親御さんに引っ張ってもらう手作り車等、五感を全身で使って遊べることを意識した環境作りをしています。クリスマス会では、サンタさんからの手作り帽子とセンサーロボットのプレゼントに親子の笑顔が沢山見られました。今後も親子の今のニーズに合わせたおもちゃ図書館を運営し、みんなの心と心・地域の人と人がまあるく繋がることを目指し、親子と過ごす時間を大切にしていきたいと思っています。（梅田優佳）



☆おもちゃ図書館オンライン交流会

①新設おもちゃ図書館交流会（おおむね設立から5年以内）

日時：2026年1月21日（水）10:30～12:00

②社協担当者情報交換&交流会

日時：2026年2月4日（水）13:30～15:00

内容：①②ともに 1. 基調報告（鈴木訪子理事長）

2. 自己紹介ならびに情報交換・交流（必要に応じてグループごと）

※詳細は決定次第 HP に掲載します。

お申込みは Google フォームから
どうぞ



【おもちゃ図書館に関するご相談について】

おもちゃ図書館に関するご相談、お問い合わせ等は事務局にて随時承っております。おもちゃ図書館に遊びに行きたい、ボランティアをしてみたい、助成金、新規立ち上げ、研修・などなんでもどうぞ！

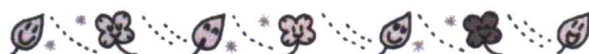
火～金 10:00～16:30

TEL: 03-6807-8813

E-mail: renrakukai@toylib-jpn.org



お急ぎのご用件のある方は
メールにてご連絡ください。



新入会員のご紹介

- 《N0.834》Elephant_step のおもちゃ図書館（福岡県福岡市）
- 《N0.835》ヒカリへみらいトイライブラリー（群馬県吉岡町）
- 《N0.836》筑後北子育てサロンおもちゃ図書館（福岡県筑後市）
- 《N0.837》おもちゃ図書館ぬっく（福岡県八女市）
- 《N0.838》おもちゃ図書館「結 yui」（岡山県岡山市）
- 《N0.839》おもちゃ図書館いちかわしるめて（兵庫県市川町）
- 《N0.840》おもちゃ図書館こあに（秋田県上小阿仁村）
- 《N0.841》水洗子育てサロンおもちゃ図書館（福岡県筑後市）
- 《N0.842》そら・SORA おもちゃ図書館（鹿児島県知多町）

～ありがとうございます～

各種ご支援をいただきました。（順不同・敬称略）

☆賛助会費 安達健司 鈴木憲 鈴木訪子 大貫智裕 大泉里沙
大貫輝子 清水治子 おもちゃ図書館カフェの会 齋藤勝子
丸谷一郎 童心アカデミアの会 片桐貞子 石塚堅一郎

☆寄付 サワッディ上田平英生 さんだおもちゃライブラリー ファンタジーリゾート（株）
サクラパートナーズ（株）

☆物品寄付（株）アガツマ 石川玩具（株）（株）池田工業社 イワヤ（株） カヨ通商（株）
（株）ジョイパレット（株）すごろくや（株）タカラトミーアーツ
（株）トイコー（株）ドリームブロッサム（株）くもん出版
（株）パイロットコーポレーション（株）ハシートップイン
（株）ハピネット（株）ビバリー（株）ヒルマ マルカ（株）
（株）メガハウス ラベンスバーガージャパン（株）
ラングスジャパン（株） プラントイジャパン（株） ロイヤル（株）

「ご支援のお願い」

当連絡会は、子どもたちの様々なニーズに応え、地域福祉の要となる各地域の「おもちゃ図書館」を応援しています。ぜひ皆さまからのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

当法人は認定NPOであり、寄付について特別控除の対象となります。

【賛助会費・寄付の口座】

三井住友銀行 町屋支店

口座番号 普通7013930

（口座名）

特定非営利活動法人

おもちゃの図書館全国連絡会

※事前に事務局あてに申込書
をご提出ください。

*全国連絡会公式 LINE
登録をお願いします

写真などの
送信に便利です



<編集後記>

昨今は想定外の災害が次々と起こり気候変動の大きさには驚くばかり。今年の酷暑にも参りましたがようやく心地よい気候となりホッとしています。今号のトイポストは、巻頭言と永年活動関連記事がおもちゃ図書館活動の「たて糸」を、各館の情報が「よこ糸」を感じさせる仕上がりとなりました。これからもこの季節の紅葉の錦のように綺麗な布が日々織り上がっていくことでしょう！（岸）

（編集委員：安達・岸・篠原・園山・藤井）